



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社フーディソン 上場取引所 東  
 コード番号 7114 URL <https://foodison.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 山本 徹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 内藤 直樹 TEL 050-1754-1990  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	5,839	14.0	144	△8.3	144	△7.8	107	△21.5
2025年3月期第3四半期	5,123	8.0	157	4.1	156	3.8	136	△1.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 107百万円 (△21.5%) 2025年3月期第3四半期 136百万円 (△1.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	23.88	23.70
2025年3月期第3四半期	30.30	29.54

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	3,412	2,331	68.3
2025年3月期	3,217	2,292	71.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 2,329百万円 2025年3月期 2,291百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	16.5	220	31.4	220	30.1	180	26.1	39.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	4,633,840株	2025年3月期	4,595,140株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	166,033株	2025年3月期	60,133株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	4,500,849株	2025年3月期3Q	4,517,373株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(重要な後発事象) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化を背景に、緩やかに回復基調を示しました。一方で、国際的にはロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東地域の不安定化、米国の保護主義的な通商政策への懸念など、不透明な要因が継続しており、国内外経済の先行きには依然として注意が必要な状況です。

当社グループが属する食産業においては、コロナ禍で大きく減退した個人消費が回復し、訪日外国人観光客によるインバウンド需要も増加傾向にあります。しかしながら、長期化する原材料費やエネルギーコストの高騰など事業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような事業環境のなか、当社グループは「世界の食をもっと楽しく」をミッションとし、「生鮮流通に新しい循環を」をビジョンに掲げ、事業運営に取り組んでまいりました。

BtoBコマースサービスでは、新規ユーザーの獲得および休眠ユーザーの掘り起こしなど、アクティブユーザー数の増加に向けた施策を実施いたしました。BtoCコマースサービスでは、商品構成の改善やイベントによる集客強化を進め、既存店の売上維持とともに、新店舗の出店も行い、都市型小売の展開を拡大しました。HRサービスにおいては、スーパーマーケットや飲食店に特化した人材紹介業を展開し、営業活動の強化を通じて顧客基盤の拡大をいたしました。当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高5,839,140千円（前年同期比14.0%増）、営業利益144,179千円（前年同期比8.3%減）、経常利益144,743千円（前年同期比7.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益107,474千円（前年同期比21.5%減）となりました。

主要なサービス別の概況は以下のとおりであります。なお、当社グループは生鮮流通プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておらず、サービス別に区分して記載しております。

#### ① BtoBコマースサービス

当第3四半期連結累計期間における売上高は4,711,400千円（前年同期比15.3%増）となりました。

魚ポチのアクティブユーザー数及びARPUが堅調に推移した結果、売上高は前第3四半期連結累計期間と比較して増加いたしました。

#### ② BtoCコマースサービス

当第3四半期連結累計期間における売上高は857,859千円（前年同期比15.5%増）となりました。

2025年3月に1店舗、4月に1店舗新規出店により店舗数が増加（7月に閉店により1店舗減少）したことにより、売上高は増加いたしました。なお、2025年12月末時点において9店舗を運営しております。

#### ③ HRサービス

当第3四半期連結累計期間における売上高は269,880千円（前年同期比8.6%減）となりました。

既存エリアにおけるスーパーマーケット・小売店への営業に加え飲食店への営業を注力するも、売上高は前第3四半期連結会計期間と比較して減少いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,412,847千円（前連結会計年度末：3,217,623千円）となり、前連結会計年度末と比較して195,223千円の増加となりました。

流動資産は3,090,984千円（前連結会計年度末：2,893,110千円）となり、前連結会計年度末と比較して197,874千円の増加となりました。主な要因として、売掛金が276,071千円、商品が58,560千円増加した一方、現金及び預金が157,823千円減少したこと等によります。

固定資産は321,862千円（前連結会計年度末：324,512千円）となり、前連結会計年度末と比較して2,650千円の減少となりました。主な要因として、無形固定資産が6,151千円増加した一方、有形固定資産が5,467千円、繰延税金資産が3,086千円減少したこと等によります。

#### ② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債は1,080,856千円（前連結会計年度末：925,321千円）となり、前連結会計年度末と比較して155,535千円の増加となりました。

流動負債は806,036千円（前連結会計年度末：622,838千円）となり、前連結会計年度末と比較して183,198千円の増加となりました。主な要因として、買掛金が187,549千円、未払費用が22,722千円増加した一方、未払金が16,471千円、契約負債が11,556千円減少したこと等によります。

固定負債は274,820千円（前連結会計年度末：302,483千円）となり、前連結会計年度末と比較して27,662千円の減少となりました。主な要因として、資産除去債務が2,130千円増加した一方、長期借入金が27,414千円減少したこと等によります。

#### ③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,331,990千円（前連結会計年度末：2,292,302千円）となり、前連結会計年度末と比較して39,688千円の増加となりました。主な要因として、新株の発行に伴う払込資

本25,210千円の計上による資本金、資本剰余金の増加及び親会社株主に帰属する四半期純利益107,474千円計上による利益剰余金の増加が生じた一方、自己株式の取得により自己株式が94,438千円増加したこと等によります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月14日の「2025年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想から変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,055,954	1,898,130
売掛金	605,616	881,687
商品	174,168	232,729
貯蔵品	1,192	1,139
未収入金	22,409	25,669
その他	33,769	51,627
流動資産合計	2,893,110	3,090,984
固定資産		
有形固定資産	223,021	217,554
無形固定資産	788	6,940
投資その他の資産		
繰延税金資産	11,486	8,400
その他	92,449	92,200
貸倒引当金	△3,233	△3,233
投資その他の資産合計	100,702	97,367
固定資産合計	324,512	321,862
資産合計	3,217,623	3,412,847
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	311,733	499,283
1年内返済予定の長期借入金	31,890	38,632
リース債務	3,636	3,248
未払金	116,065	99,593
未払費用	73,564	96,286
未払法人税等	18,001	18,498
契約負債	17,721	6,165
賞与引当金	-	1,031
株主優待引当金	9,292	1,666
返金負債	6,444	2,106
その他	34,488	39,523
流動負債合計	622,838	806,036
固定負債		
長期借入金	153,950	126,536
リース債務	6,298	3,850
資産除去債務	140,146	142,276
その他	2,088	2,157
固定負債合計	302,483	274,820
負債合計	925,321	1,080,856
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	877,662	890,267
資本剰余金	1,367,927	1,380,532
利益剰余金	134,519	241,993
自己株式	△88,988	△183,426
株主資本合計	2,291,121	2,329,367
新株予約権	1,181	2,623
純資産合計	2,292,302	2,331,990
負債純資産合計	3,217,623	3,412,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	5,123,823	5,839,140
売上原価	3,280,671	3,831,658
売上総利益	1,843,152	2,007,482
販売費及び一般管理費	1,685,992	1,863,302
営業利益	157,159	144,179
営業外収益		
受取利息	191	2,791
受取保険金	237	-
講演料等収入	220	272
違約金収入	1,616	-
貸倒引当金戻入額	356	-
その他	538	693
営業外収益合計	3,160	3,757
営業外費用		
支払利息	2,472	2,149
その他	870	1,044
営業外費用合計	3,342	3,194
経常利益	156,976	144,743
特別損失		
固定資産除却損	0	424
減損損失	-	6,543
店舗閉鎖損失	-	4,390
特別損失合計	0	11,357
税金等調整前四半期純利益	156,976	133,385
法人税、住民税及び事業税	21,850	22,824
法人税等調整額	△1,766	3,086
法人税等合計	20,084	25,910
四半期純利益	136,891	107,474
親会社株主に帰属する四半期純利益	136,891	107,474

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	136,891	107,474
四半期包括利益	136,891	107,474
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,891	107,474

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	19,337千円	21,509千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは、生鮮流通プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。